



奄美市健康体験交流施設 再整備活用プロジェクト



鹿児島県奄美市
2025年4月



鹿児島県奄美市
Amami City

目次 (CONTENTS)

01

奄美市及び大浜海浜公園の紹介

- ・奄美市の位置、地区の紹介 P2～4
- ・大浜海浜公園の紹介 P5～8

02

プロジェクト概要

- これまでの経緯 P9
- 施設の現状(施設概要、平面図、利用者数、施設外観・内観) P10～18
- 今後のスケジュール P19～20

03

活用方針・お伺いしたいこと

- 事業者の皆様にお伺いしたいこと P21～22

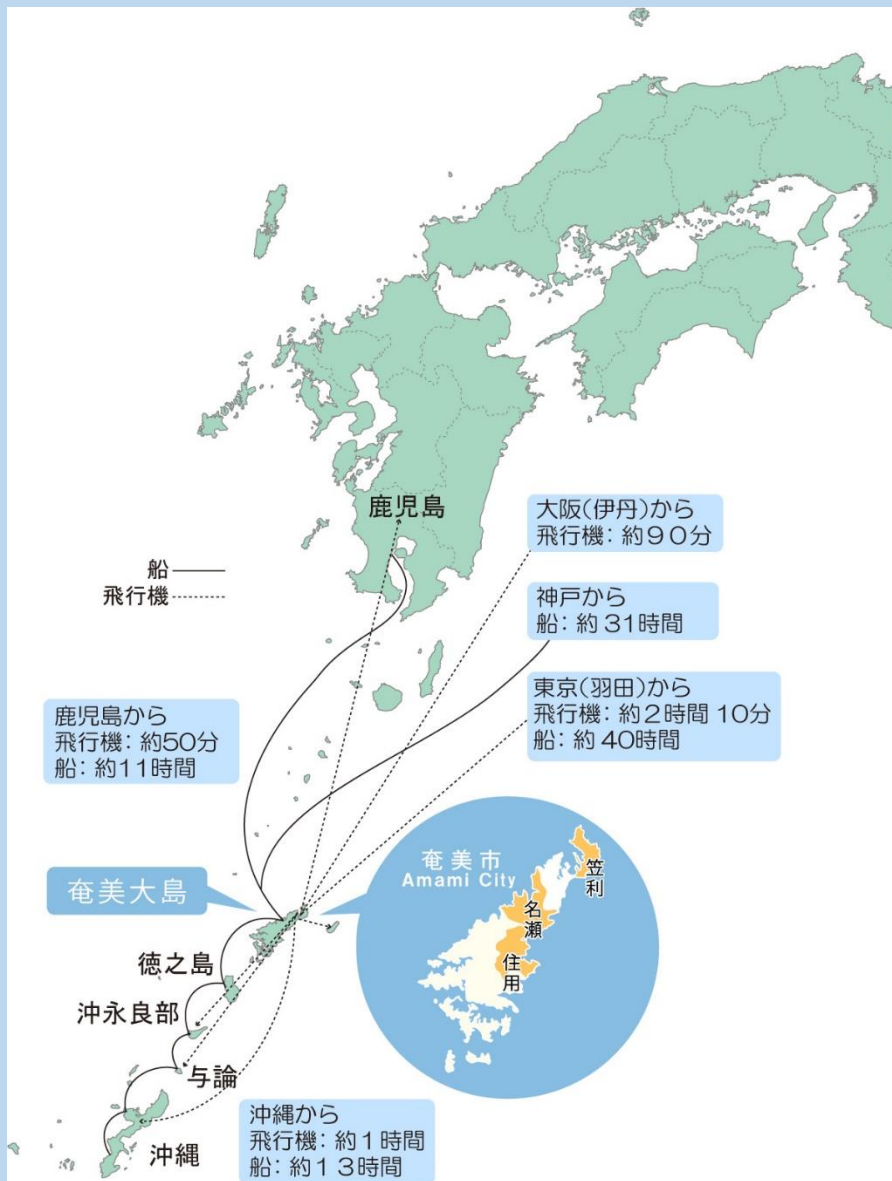
奄美市の位置

奄美群島は鹿児島市の南西約370～460kmの範囲に広がる有人8島（奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島外3島）の総称です。

奄美市は奄美大島の北部に位置する群島の拠点都市です。

面積 308.33km²

人口 40,223人(R7.1月末)





世界自然 遺産登録

唯一無二の島(シマ)

奄美にしかない希少な動植物や多様な自然環境は世界的評価を受け令和3年7月、日本で5番目の世界自然遺産に登録されました。

自然と人が共存し育まれ、連綿と受け継がれた伝統文化や人々のライフスタイルにも近年スポットがあてられています。

本場奄美 大島紬



伝統文化 八月踊り



名瀬地区



住用地区



笠利地区



各地区の紹介

奄美市は平成18年3月20日に1市1町1村が合併し誕生した。

中核都市機能を持つ名瀬地区、緑豊かな森林と清流を持つ住用地区、広い農地と美しい海岸線を持つ笠利地区で構成されている。

今回のプロジェクト対象施設は名瀬地区となる。

大浜海浜公園 の紹介

小浜キャンプ場

・バースハウス、炊事場、シャワー室、洋式トイレ、
休憩棟を完備



駐車場

・写真の駐車場の他、大浜海浜公園利用者の為
全部で3箇所の駐車場を完備



バースハウス

・平成30年竣工
鉄筋コンクリート造2階建て
トイレ、シャワー室、レンタルルーム



貝殻ステージ広場

・野外イベント会場にもなるステージ



奄美海洋展示館

・平成9年竣工
鉄筋コンクリート造2階建て



奄美市健康体験交流施設

01

本施設周辺は市街地から車で
20分の近さにありながら、青い空、
白い砂浜、海に沈む美しい夕日が
眺められるサンセットスポット

本施設周辺から車を40分程走らせると、世界自然遺産に登録された奄美を代表する亜熱帯の森『金作原原生林』にたどり着きます。東洋のガラパゴスと称されるほど豊かな自然が残っている原生林には、高さ10mにも成長するシダ科の植物「ヒカゲヘゴ」をはじめとする天然の国有林や小動物たちに出会うことができます。



施設周辺の観光施設

02



奄美市健康体験交流施設
大浜海洋展示館
小浜キャンプ場

ゲストハウス奄美

奄美市奄美博物館

コンビニエンスストア

奄美市名瀬運動公園

奄美温泉大和
ハナハナビーチリゾート

QuruGuru
アマミノクロウサギ研究飼育施設

奄美野生生物保護センター

金作原生林

これまでの経緯

奄美市健康体験交流施設は、海水を利用した海洋療法によって、市民の健康増進と福祉の向上及び観光振興に資することを目的として建設した施設であり、オープンしてから17年間で延べ100万人を超える方々の利用がある。そのうちの8割がリピーターとなっており、市民サービスの拠点施設として重要な役割を担ってきた施設として位置づけられている。

しかしながら、本施設は、指定管理者及び利用者においては、観光地にある健康増進施設として認識されており、一部の市民（主に高齢者）利用に留まり、子育て世代や観光客の利用は少数である。

また、収益の低迷及び施設老朽化や、社会情勢の変化等による維持管理費の増加が重なり、令和5年5月31日をもって管理者が撤退した。

休館後は、観光客や市民が気軽にアクセスできる立地の良さと、世界に誇れる環境資源を最大限に活用した、将来のニーズにあった持続可能な施設を目指すことを目的として、「市民及び観光客対象のニーズ調査」及び「島内外の民間企業による対話」を実施した。

本施設では、これまで検討してきたことを踏まえ、奄美大島における観光の拠点としての魅力を高めていくとともに、幅広い世代の交流を促し、質の高いサービスを継続的に提供する施設として「奄美市健康体験交流施設の再整備活用方針」を決定する。

施設概要

所在地:鹿児島県奄美市名瀬大字小宿(大浜海浜公園内)

用途地域:都市計画区域内 区域区分非設定

奄美群島国立公園:第3種特別区域

敷地面積:4,952.06㎡

建築面積:1,953.42㎡

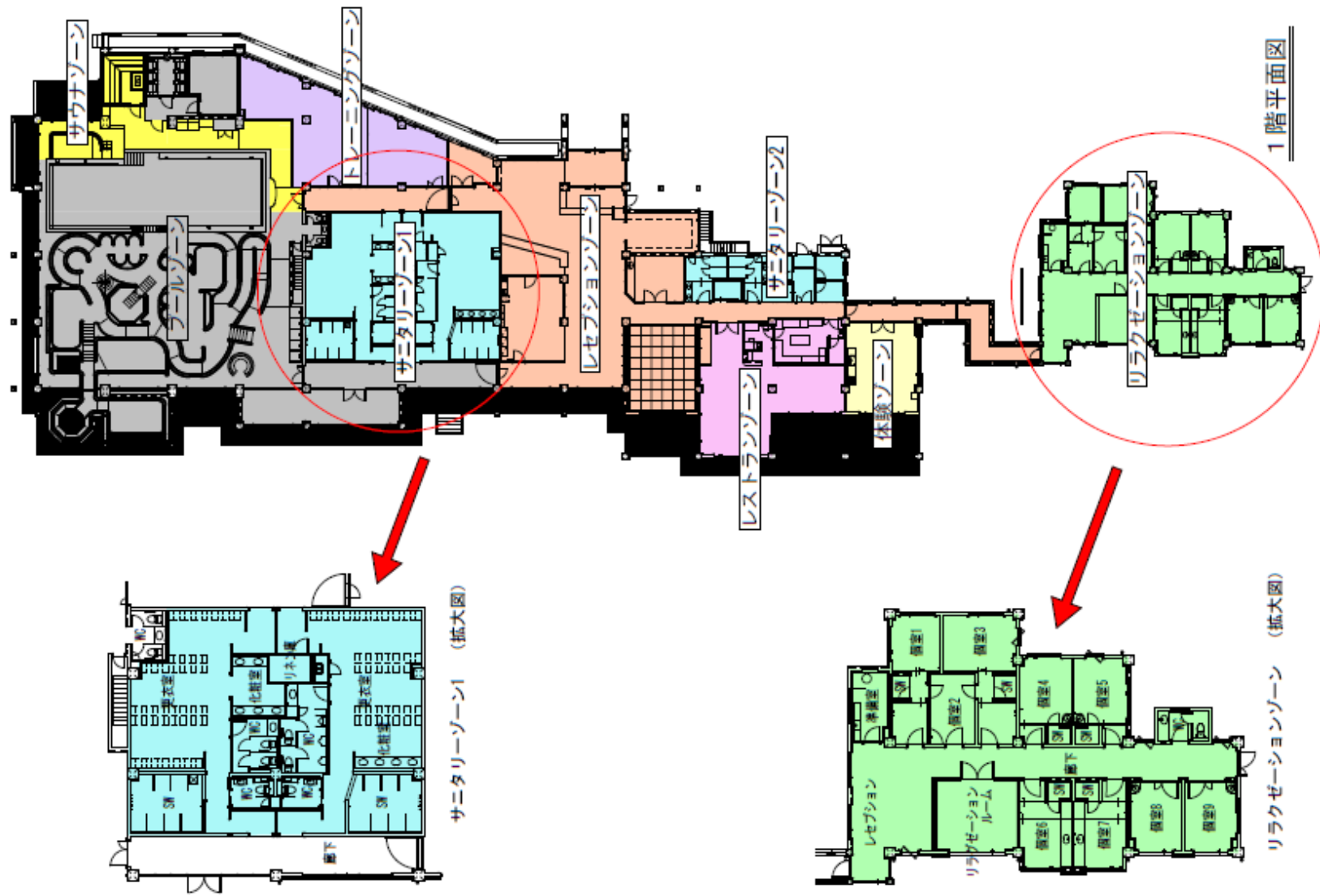
延床面積:2,246.66㎡

構造:RC造(地上1階、地下1階)

建設費:105,000万円

建築年月日:平成18年10月

施設の構成:プールゾーン、レセプションゾーン、トレーニングゾーン、サニタリーゾーン、レストランゾーン、体験ゾーン、リラクゼーションゾーン



年度別施設利用者数

年数	年度	会員	パスポート	ビジター	プログラム & パック	トリートメント	各種事業等	総利用者数	累計	営業日	1日平均	平均会員数
1	H18	13,721	1,893	9,966	16	171	2,518	28,285	28,285	106	267	349
2	H19	79,021	3,302	23,951	85	634	1,378	108,371	136,656	364	298	715
3	H20	68,633	1,306	14,182	103	541	936	85,701	222,357	363	236	635
4	H21	62,369	708	12,334	185	425	1,980	78,001	300,358	363	215	584
5	H22	60,353	827	10,184	125	215	3,414	75,118	375,476	354	212	603
6	H23	59,826	734	9,371	57	140	2,753	72,881	448,357	324	225	610
7	H24	64,205	669	9,052	6	139	3,997	78,068	526,425	345	226	622
8	H25	57,891	447	7,525	77	133	4,064	70,137	596,562	350	200	572
9	H26	57,311	466	7,992	27	49	3,531	69,376	665,938	348	199	521
10	H27	55,341	716	8,564	16	167	3,022	67,826	733,764	354	192	514
11	H28	57,581	311	8,644	35	101	3,170	69,842	803,606	352	198	536
12	H29	57,015	120	8,288	0	11	2,921	68,355	871,961	348	196	532
13	H30	56,575	144	10,075	2	207	2,842	69,845	941,806	347	201	508
14	R1	48,853	142	9,187	0	106	2,834	61,122	1,002,928	336	182	479
15	R2	28,143	21	3,935	0	0	1,078	33,177	1,036,105	256	130	374
16	R3	20,965	65	3,183	0	0	970	25,183	1,061,288	185	136	354
17	R4	33,761	175	6,054	0	0	2,059	42,049	1,103,337	305	138	338
		881,564	12,046	162,487	734	3,039	43,467	1,103,337		5,400		

ご利用料金

きゅら海プール

一般	大人 (13 歳以上)	1 回	1,040 円
		1 ヶ月パスポート	7,300 円
	小人 (3 歳～12 歳)	1 回	520 円
		1 ヶ月パスポート	3,650 円
回数券	大人	5 枚綴り	4,400 円
	小人	5 枚綴り	2,200 円
会員	個人会員	月払い	1 ヶ月 5,140 円
		年一括払い	年間 56,500 円
	夫婦会員	年一括払い	年間 101,800 円

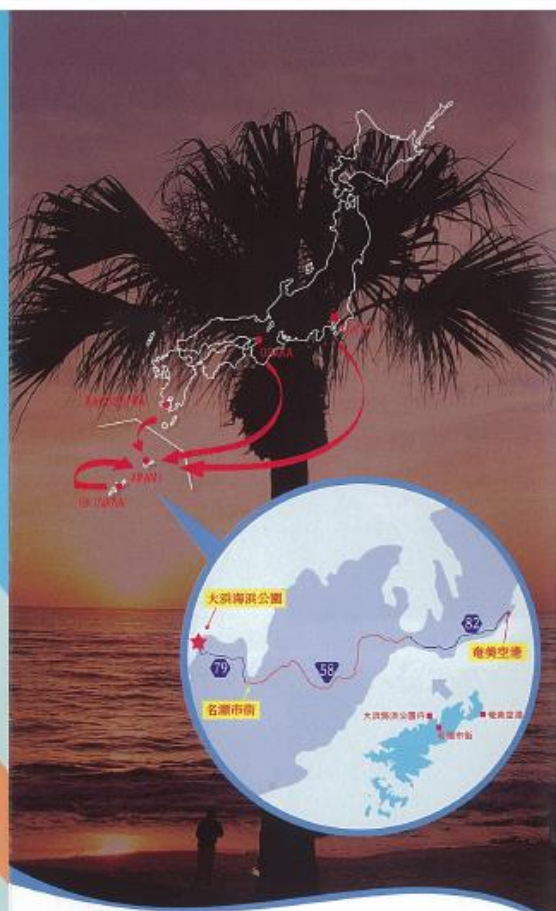
※会員登録発行に別途 520 円がかかります。

レンタル

水着	こども	310 円
	男性	410 円
	女性	620 円
ラッシュガード		410 円
スイミングキャップ		210 円
サンダル		210 円
バスタオル		210 円
バスローブ		310 円

トリートメント回数券

エアロソル	4 枚綴り	1,040 円
アロマハمام	4 枚綴り	1,040 円



タラソ 奄美の竜宮

Thalasso AMAMI no RYUGU

〒894-0046 鹿児島県奄美市名瀬大字小宿716番地

TEL.0997-55-6211 FAX.0997-55-6212

www.wellnessdevelopment.co.jp/amami/

営業時間 10:00～21:30 (最終受付20:30)

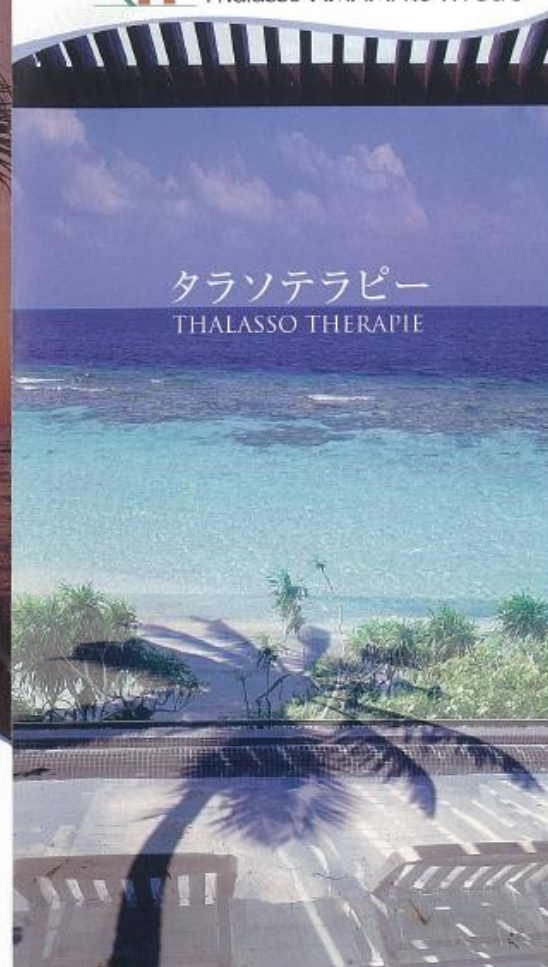
定休日 毎週木曜日



タラソ 奄美の竜宮



Thalasso AMAMI no RYUGU



きゅら海プール

大浜の清浄な海水プール
医科学の根拠を基につくられたタラソテラピープール



サンゴ礁の間から、奄美の清浄な海水を引き込んだ、温かい海水プールです。すべての機能は医科学的に設定され、見た目の快適さに加え、心臓を始めとした、身体が快適となるプールです。海水の特性の浮力・水圧・水流・温熱を活用し、目的に合わせ、高い効果を発揮します。



最大の魅力は「海水の成分」!
母親の羊水と類似した環境の「きゅら海プール」は、心が安らぎ、浮かんでも、歩いても快適で、究極のプールです。又、海水は温泉に匹敵すれば、温泉基準の30倍以上の非常に高い成分です。保湿・保湿に優れた「熱の海」です。

誰も知らない海水の「デトックス効果」!
36℃に設定された温海水は、利尿作用を大きく促進します。運動刺激と合わせることで、運動以上の大きなデトックス効果が可能です。

「水圧」による理想的な健康効果!
「きゅら海プール」の中では、静水圧により、周囲は3~4cmサイズダウンします。「きゅら海プール」の中では、適切な水圧がかかり、理想的な運動効果と静脈還流の促進などによる下半身のむくみ取効果を実感します。



《不感温度》がリラクスの秘密!
「きゅら海プール」は不感温度の33~36℃に設定されています。不感温度は筋の緊張をほくし、筋の自身のリラクゼーション効果が体感できます。

《交代浴効果》にびっくり!
33℃と36℃の3℃の違いの温度差に、身体が敏感に反応し、交互に利用することで、持久力や免疫力や自然治癒力が促進します。

強烈な「ジェット水流」による全身マッサージ!
「きゅら海プール」内には17種類の部位ごとに、医科学的に徹底が設定された「ジェット水流」があります。海水の強烈なジェットは、真水と違い、身体芯に作用し、皮膚や筋へのあたりが柔らかく、血行を促進し、強烈で快適な水流マッサージが体験できます。



02

施設外観





きゅら海プール
485.42㎡
プールサイド等含む



02

施設内観

機械室
510.83㎡

02

エステゾーン

227.14㎡

個室9室、レセプション、リラク
ゼーションルーム等

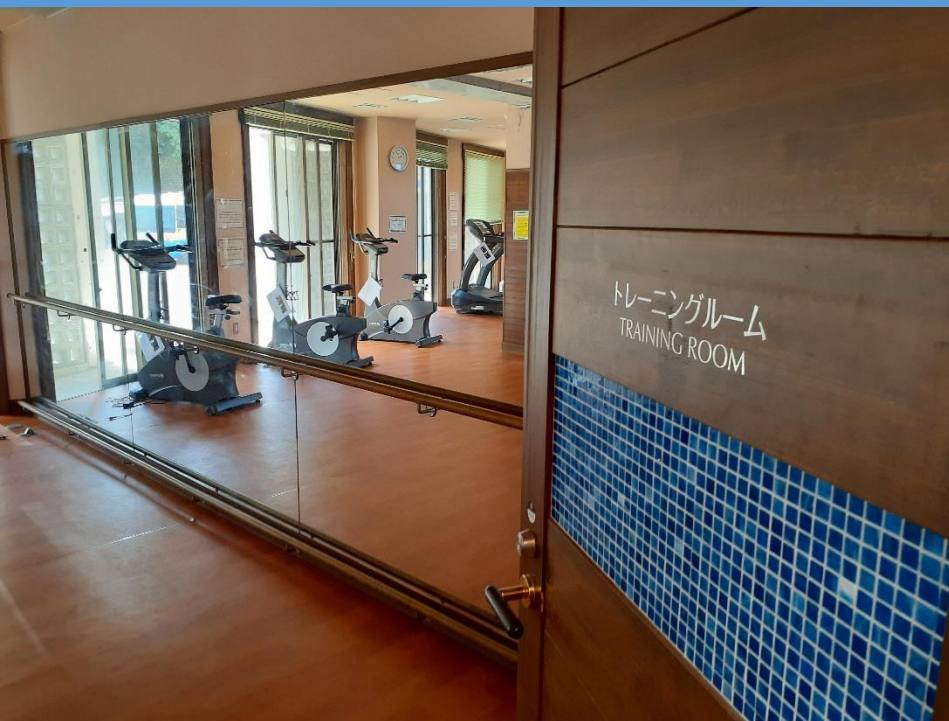


レストラン

109㎡

(キッチン22.07㎡含む)





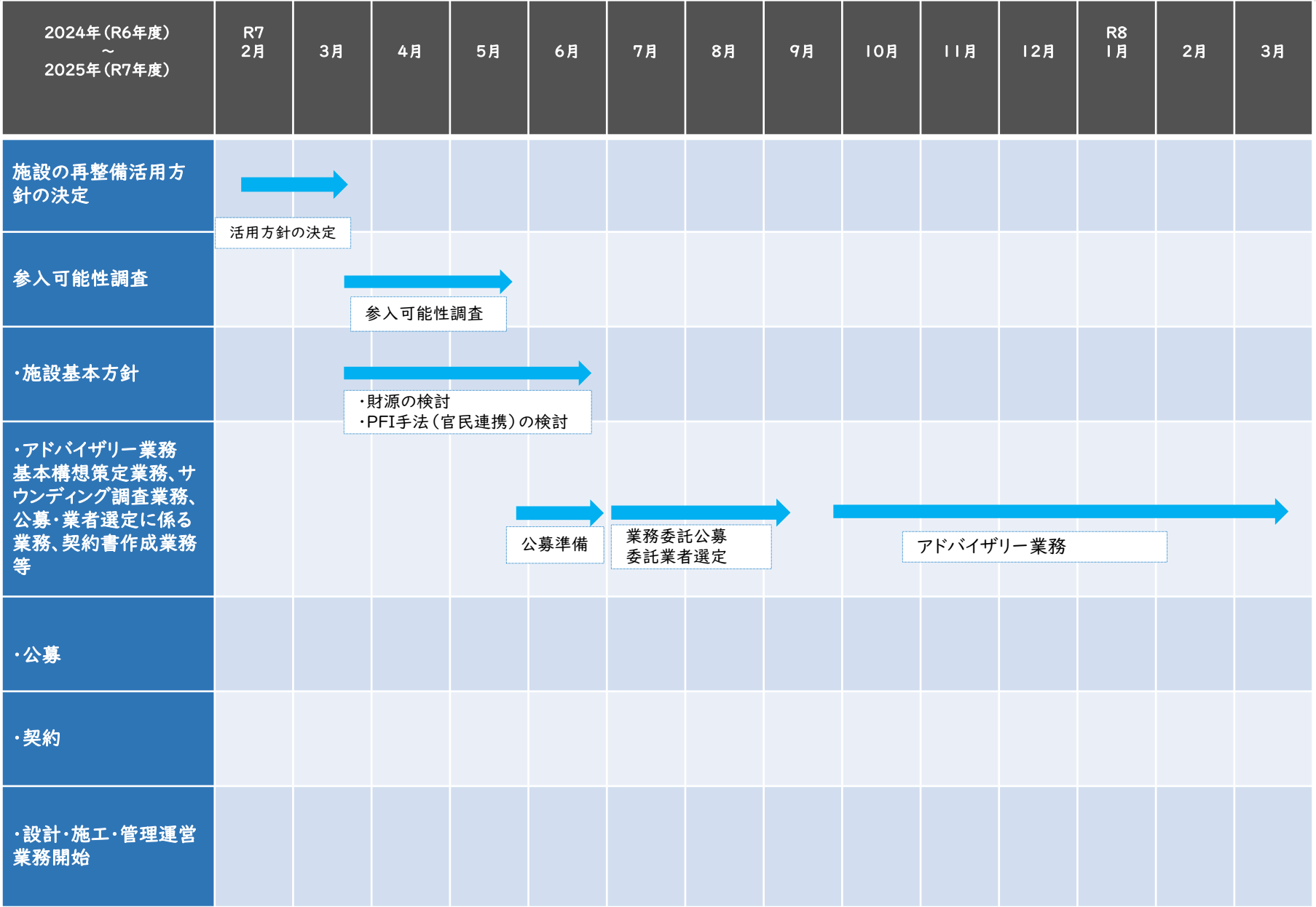
トレーニングルーム
69.19㎡

02

ハمام
12.55㎡



「奄美市体験交流施設の活用方法について」スケジュール(案)



「奄美市体験交流施設の活用方法について」スケジュール(案)



活用方針

大浜海浜公園及び周辺環境の利点を生かした一体的構想の中で、市街地から離れた自然環境において、ここにしかない特別な時間や空間が創出される施設を整備し、付加価値向上による満足度向上を目指す。

また、世界自然遺産の島として奄美ならではのコンテンツを提供する自然環境を意識した観光拠点施設として、家族で訪問したくなる施設、持続可能な施設運営を目指す。

・メインコンセプト

『世界自然遺産の島らしい周辺環境と一体となった特別な時間・空間の創出』

・ターゲット

国内の観光客で、世界自然遺産を意識する家族連れをターゲットにする。

・民間事業者の皆様へ求める事

滞在時間の獲得及び付加価値を提供する施設として、上記の方針、ターゲットに沿った行政の枠を超えた提案をいただきたい。

・条件

飲食事業はご検討いただきたい。

ウミガメの産卵や調査に配慮すること。（夜間照明の規制）

奄美群島国立公園：第3種特別区域の制限を理解すること。

事業者の皆様へお伺いしたいこと

①既存の状態のまま建物購入の可能性について
(土地は売却または借地)

②RO+コンセッションの可能性について
(民間資金活用+運営権移転)

③ROの可能性について
(民間資金活用+サービス購入)

④DB+コンセッションの可能性について
(奄美市改修負担+運営権移転)

⑤DB+指定管理の可能性について
(奄美市改修負担+指定管理料)

⑥その他発注者に望むこと

